



YAコーナーの棚がちょこっと変わりました(,,・ω・,,)キーン☆
 今まで特集展示を行ってきたスペースが様変わり！
 YAIにある本が、これからはもっと見やすくなっていますので、
 皆さまぜひ、足をお運び下さい♡



リトマスで紹介した本以外にもたくさん本があります！
 所蔵している本のお問合せはスタッフまで！
 また下記ホームページから検索が可能です。



苫小牧市立中央図書館

【開館時間】9:30～20:00

【休館日】毎週月曜日(祝祭日は開館)

月末金曜日・年末年始

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目1番15号

連絡先 Tel 0144-35-0511 Fax 0144-35-0519

✉ E-Mail: info@tomakomai-lib.jp

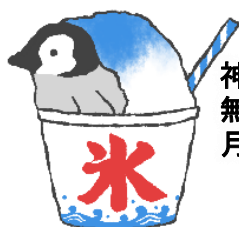
ホームページ: <http://www.tomakomai-lib.jp>

苫小牧市立中央図書館Twitter

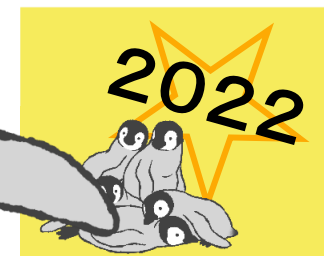


ワイエツウシン リトマス:編集・発行
 苫小牧市立中央図書館 指定管理者
 TRC苫小牧グループ ヤングアダルト担当
 2022. 7. 15発行

フォローしてねっ！



次号は、
神無月



夏のSF特集

すこしふしぎ



眩む白い光に、濃く黒い影
熱いアスファルトに、冷たい氷の入ったグラス
そんな日の読書には何がおススメ？
あの暑い夏の不思議な話

夏祭りの出店をちよつとのぞくように、
SF(すこしふしぎ)な本を読んでみませんか？



『ようするに、怪異ではない。 2』
皆藤 黒助/著 KADOKAWA/出版
2015.08/発行 BFカ2

海で奇妙な恋文が入った小瓶を拾った皆人達。だが手紙の文字がすべて消えてしまう。妖怪の存在を主張するハル先輩に対し、妖怪嫌いの皆人が導き出した意外な真実とは…。

振り回され系男子高生が論理で謎を解く青春ミステリ。

『Missing 3』
甲田 学人/著 KADOKAWA/出版
2020.11/発行 BFコ3

日下部稜子が図書館で借りた本の中に身に覚えのない一冊の本が。返すと持っていった姉が首吊りを行い、命を落とす。空目たちは、読んでしまった者を「首くくり」へと誘う昔話に巻き込まれ…。

『神さまのいる書店』
三萩 せんや/著 KADOKAWA/出版
2015.07/発行 Fミ

本好きの高校2年生、紙山ヨミが、夏休みのバイト先として紹介された「まほろば屋書店」。
そこは、世にも不思議な書店で…。
魂の宿る「生きた本」たちが紡ぐ、書店ファンタジー。

『見えるんです。』
伊藤 三巳華/著 メディアファクトリー/出版
2010.05/発行 I47ミ
禍々しくも可らしい(?)
靈感マンガ家と半透明な人たちとの実話ホラー☆マンガ。

(本文参照)



『怖ガラセ屋サン』
澤村 伊智/著 幻冬舎/出版
2021.10/発行 Fサ

「怖ガラセ屋サン」が、あの手この手で、恐怖をナメた者たちを闇に引きずり込む。
一話ごとに「まさか!」の戦慄が走る、連作短編集。



『人魚に嘘はつけない』
半田 畔/著 一迅社/出版
2017.08/発行 Fハ

高校2年生の夏。親父が溺れている「何か」を助けて行方不明になったあの日、地上に憧れ、溺れた人魚の少女が打ち上げられた。帰れなくなった人魚・ユーユとの出会いが、あの忘れられない夏の始まりだった…。

(TRCMARCより引用)



『魔術師』
谷崎 潤一郎/著、しきみ/絵
立東舎/出版 2020.12/発行 Fタ

私の魂は磁石に吸着する鉄片のように、
魔術師の方へ引き寄せられているのでした。
初夏の夕べ、恋人と公園へ行った私は、そこに小屋を出している若く美しい魔術師に出会った。

(本文参照)